

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第1号)のトピックス

- 37週(9月9日～15日)のインフルエンザ患者報告数は387人、
 定点当たり 0.95人 (去年同期 定点当たり 0.21人)
- 37週のインフルエンザ様疾患による集団発生事例は19件
- 沖縄でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が 警報基準の 30 人を
 超える

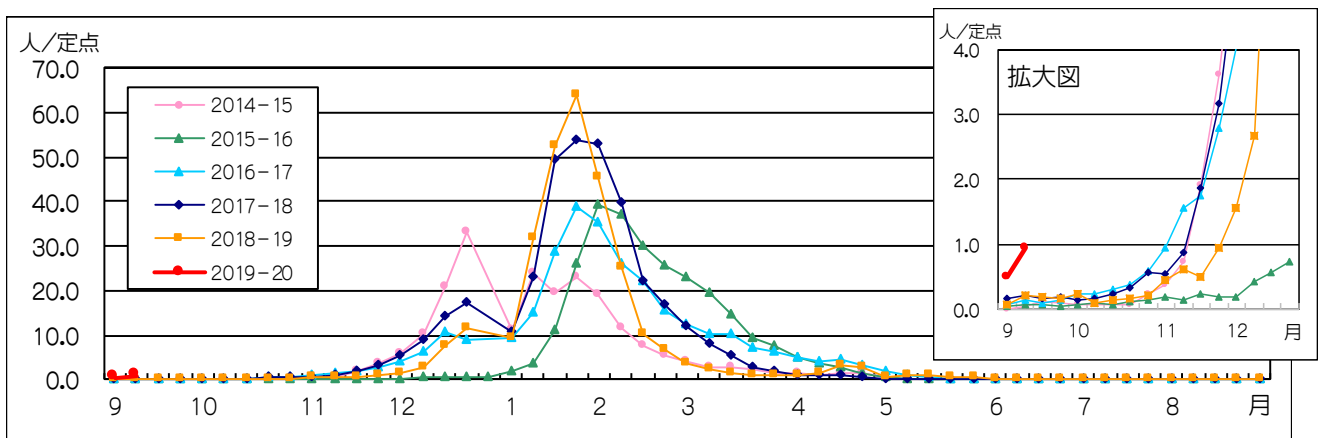


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移(東京都)

はじめに

東京都健康安全研究センターは、インフルエンザに関する様々な情報を、都民の皆様を始め、都内の保健医療関係機関の皆様を提供しています。インフルエンザの予防と対策にぜひお役立てください。なお、厚生労働省がインフルエンザシーズンの開始をその年の36週と定めており、今号が2019-20年シーズンの第1号となります。

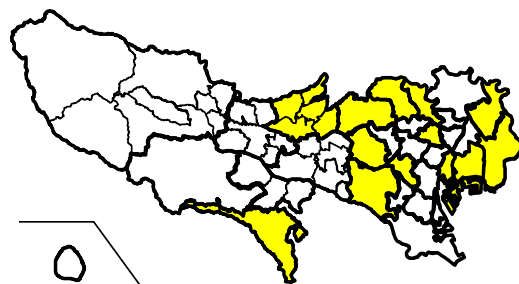
この情報は原則として毎週金曜日に東京都健康安全研究センター内の感染症情報センターホームページ(idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/)に掲載します。

1 インフルエンザ患者発生状況

第37週(9月9日～15日)

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は387人、定点当たり0.95人と先週(0.49人/定点)から増加しました(図1)。文京(3.14人/定点)、中央区

(2.60人/定点)、他11保健所管内で流行の目安となる定点当たりの患者報告数1人を超えています(図2)。



□ 0.0～1.0 ■ 1.0～10.0 ■ 10.0～30.0 ■ 30.0～

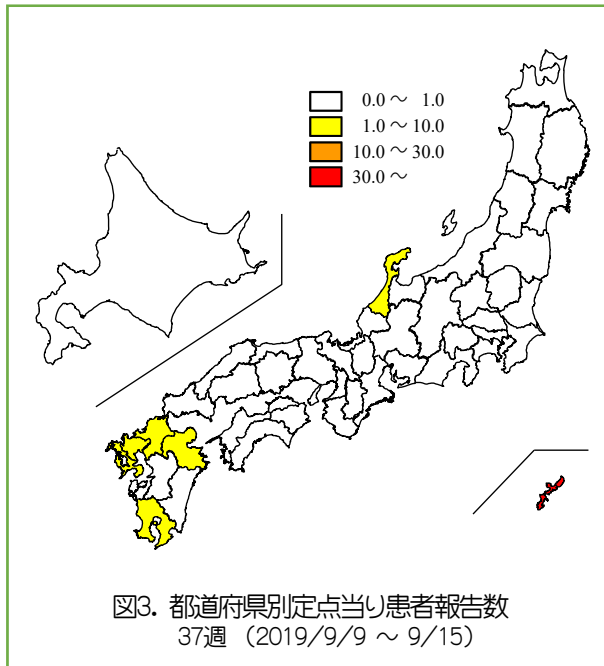
図2. 保健所別定点当たり患者報告数(37週)

* インフルエンザ定点

419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

** 基幹定点

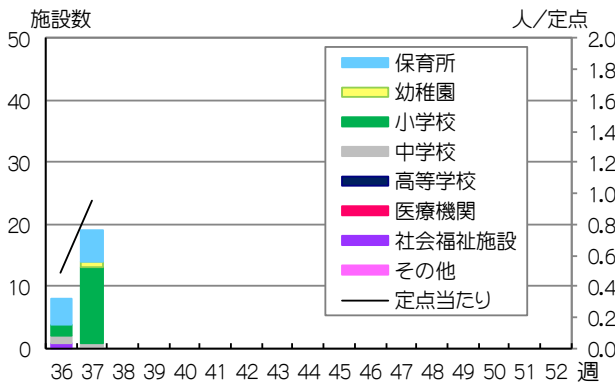
25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



【全国】患者報告数は5738人、定点当たり1.17人で、全国でも先週(0.77人/定点)から増加しています。沖縄県では定点当たりの報告数が50.79人で、警報基準の30人を超えています。長崎県(2.60人/定点)、大分県(1.57人/定点)、佐賀県(1.56人/定点)、石川県(1.21人/定点)、福岡県(1.20人/定点)、鹿児島県(1.04人/定点)の6県で流行状態の目安である定点当たりの報告数が1人を超えています(図3)。

2 インフルエンザ集団発生状況

36週に、学級閉鎖等報告が8件(保育所4件、小学校2件、中学校1件、社会福祉施設1件)ありました。翌37週には、19件(保育所5件、幼稚園1件、小学校12件、中学校1件)の報告が続いています(図4)。



3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**から37週に2件報告がありました。

4 ウイルス検査情報

【東京都】 36週から37週にかけてクラスター(集団発生)サーベイランスで搬入された検体14件のうち、11件からAH1pdm09が検出されました。感染症発生動向調査による定点医療機関からの検体の検査結果はまだありません。

【全国】 国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、9月18日までに2県からAH1pdm09が、1県からAH3亜型が報告されています。

今季のインフルエンザHAワクチン株

2019/20シーズンのインフルエンザHAワクチン株は次のように決定されました。昨年から変わったのは、A(H1N1)pdm09型とA(H3N2)型です。

A型株

- ・A/ブリスベン/02/2018 (IVR-190) (H1N1)pdm09
- ・A/カンザス/14/2017 (X-327) (H3N2)

B型株

- ・B/プーケット/3073/2013(山形系統)
- ・B/メリーランド/15/2016 (NYMC BX-69 A) (ビクトリア系統)

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL : 03-3363-3213
FAX : 03-5332-7365
S0000786@section.metro.tokyo.jp
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>